

定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定書

苫小牧市（以下「甲」という。）と白老町（以下「乙」という。）は、平成27年3月24日に締結した定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定を次のとおり締結する。

別表第1(2)の表に次のように加える。

在宅医療・介護連携推進事業の実施	取組の内容	住み慣れた地域での生活を支えるため、地域の医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的なサービス提供体制を構築・強化することを支援する。
	甲の役割	乙や関係機関と連携し、圏域内における在宅医療・介護連携のための中心的な役割を担う。
	乙の役割	甲や関係機関と連携し、圏域内における在宅医療・介護連携のための各種事業に取り組む。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙が署名の上、各自その1通を保有する。

平成30年4月2日

苫小牧市旭町4丁目5番6号

甲 苫小牧市

苫小牧市長 岩倉博文

白老郡白老町大町1丁目1番1号

乙 白老町

白老町長 戸田安彦